

迷わず送り  
出しましょう

# 清水に役立つ日本共産党の議員を

これからも清水の声を届けます

## ミニ消防車の導入を

まだまだ消防車の入れない狭い道路が多く、住民の気苦労はたいへんです。市川市などで活躍しているミニ消防車の導入と、消火栓の増設を実現します。



## 住民の声を聞き 専売公社跡地に集会所などを

1万㎡もある専売公社の跡地。住民の声を良く聞き、民間への売却ではなく、地域コミュニティや防災の拠点になるような活用をすすめます。

「大丈夫」と、他にまわすと大変なことに

「共産党は大丈夫だから自分に」とは卑きょうです。こんな言葉に惑わされたら、清水の声が届かなくなってしまいます。ぜひ、ご家族ごぞって日本共産党議員に願いを託してください。



清水の日本共産党の議員は、県立野田高校定時制を卒業後、キノエネ醤油の労働組合委員長を25年つとめるなど、働くものの生活と権利を守る活動にまい進してきました。市議となつて12年、清水のみなさんのくらしと福祉、安心・安全なまちづくりに献身し、議会報告も毎週発行し続けています。

これまでも、みなさんとともに願いを実現

30億円のトンネル道路より、生活道路の整備を。

## 「セツトバック」舗装をきめ細かく

家の建て替えの時に道を広げる「セツトバック」。ところが、広げた部分は未舗装。日本共産党議員は、こまめに要望を聞いて、舗装させています。

念願の排水工事、共産党議員のおかげです。

地元のみなさんといっしょに運動し、対策工事が実施されました。もう一カ所も早く改善できるようにがんばっています。

## 雨溜りの排水問題を解決

トイレの心配をしなくてよくなって、うれしいです。

アンケートに寄せられた小さな声も粘り強く東武に届け、駅トイレの水洗化を実現。清水公園駅東口は来年から利用できるようになります。

## 駅の水洗化・東口開設を実現

いくら地元でも・

ムダな開発や、学童保育の民間まかせ、そして難病見舞金の廃止など、市長の言うことには何でも黙って賛成。いくら地元の議員でも、これでは困ります。

